

明日にむかって

発行 社会福祉法人陽光会 編集「明日にむかって」編集委員会 発行日 2021年7月20日
住所 〒173-0032 東京都板橋区大谷口上町5-3 ☎03-3959-1675(陽光会本部)
社会福祉法人陽光会 HP <http://youkou-kai.com>

94号

地域新聞「明日にむかって」第1号が発行されたのは1987年11月のことでした。以来、刊行を続け、今年で34年目を迎えます。今回から編集委員会を陽光会本部に置き、紙面もブチリリニューアルしました。絵本を紹介する「BOOKコーナー」を前号から新しくスタートし、「戦争と私」は、これまで主に戦争体験者の声をお届けしてきましたが、戦争を体験していない方にも寄稿していただく、「戦争と私～そして未来へ」と変えました。「お父さんの出番ですよ」は、現代の子育て状況を踏まえ、新たに「子育てで奮闘記」と題し、お父さんだけでなくお母さんも含め保護者の方に書いていただくことにしました。これからも、地域に子育て情報を発信できる内容にしていきたいと思いますので、どうぞ末永く「明日にむかって」をよろしくお願いたします。(R・T)

続 子どもの世界

～板十小あいキッズ～

2 年生 — 人生そのもの？！

あいキッズで今大流行の遊び、オンリーワン。それを前にして、とある女の子のつぶやき。「オンリーワンをさぼるわけにはいかない…。オンリーワンは人生だから……」

5 年生 — めんぼくないっす……

オレンジカード(あいキッズの連絡帳)を失くしてしまった男の子。新しいカードをもらいに来た際の一言。「ほんと、めんぼくないっす……」渋い顔での思いがけないつぶやきに、職員は「いいよ、いいよ」と苦笑でした。

1 年生 — 元気の源

廊下でうなだれていた子。「落ち込んでいるみたいね。おやつ食べられないかしら？」「今日のおやつなあに？」「『メ』のつく果物だよ」「メロン!? 食べる!!」おやつ後に「美味しかった?」と声をかけると元気に「美味しかった!」



新園長 下堂前真美 (しもどうまえ まみ) 1989年から陽光保育園、2014年から北町保育園勤務。2021年4月から北町保育園園長

その後就職してみると、子どもの育ちを科学的な目で見ていく職員集団で、一人一人の子どものために熱く語る担任の姿があり、意見交換も活発でした。歌やリズム、描画活動などさまざまな研修に職員みんなで出かけて

9年間、その後、練馬区から運営を受託した北町保育園の園長として11年間働かせていただきました。現場の保育士として16年間、園長として

保育園って素敵なお仕事

北町保育園園長 高田礼子

保育士養成学校を卒業して41年間、保育園という素敵なお仕事で働き続けられたことととても幸せだったと感じています。5年間地元の茨城県日立市にある保育園に勤務し、その後上京して陽光保育園と出会

もらいました。たくさん保護者の方や職員に支えられて働き続けられたことに感謝しております。本当にありがとうございます。そして大変お世話になりました。

現場となるように、園運営へのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。現在私は、保育園の現場を離れて、陽光会本部で法人の仕事をしています。陽光会が運営している四つの事業所が、ともに円滑に運営できるように力を尽くしたいと思



前園長 高田礼子 (たかた れいこ) 保育の仕事に携わり41年。陽光保育園勤務後、陽光保育園園長、北町保育園園長を歴任

が、笑いや涙ともなり、いつも私の想像を超えた子どもの姿に感動させられ、子どもの成長にどんなことが必要なのか、どんな対応がよいのか等々、職員と語りながら探ることにワクワクし、「子どもの姿から学ぶ」ことの大切さを教えてくれました。そして子どもの成長を保護者と喜び合えたり、悩みを分かち合えたり、時には厳しい言葉もいただいたことで、自分自身の対応を見つめ直す機会もたくさん得ることができました。目の前に子どもたちがいるから、学び合い、支え合い、育ち合える。それが保育園の素敵なお仕事だと思います。これからも保育園は子どもも大人も育ち合える場所であり、地域にとっても大切な存在です。

まごちゃんに車に乗って走っていると「ストップ!」のせて、のせて」と愛らしい動物たちが次々やってきます。動物たちとの言葉のやり取りのおもしろさ、真っ暗なトンネルを抜けて「でた! おひさまだ!」とページをめくった瞬間の楽しさを赤ちゃんと一緒に味わえる絵本です。

親子でいっしょにあそびましょう

●陽光保育園●
2021年度も「砂遊び」や「リズム遊び」などを中心に公園ではできない遊びを計画しています。親子で気軽に遊びにきてください。無料です。
○ただし、新型コロナウイルス感染状況により、延期や中止、受け入れ人数を制限することもあります。
○参加ご希望の方は、実施予定日の3日前までにお電話ください。
場所 陽光保育園(板橋区大谷口上町23-1) ☎3956-1068
時間 午前9時30分～11時(赤ちゃんは10時30分まで)
対象 0歳児～就学前のお子さんと保護者
*動きやすい服装で、タオルと着替えをご持参ください。
*受け入れ時、検温と手指消毒を実施しています。発熱や咳などの風邪症状がある方は参加をご遠慮ください。
*天候によっても内容を変更することがあります。
*0歳のお子さんは、室内にて、赤ちゃん体操・あやし遊びなどでゆったり過ごします。

2021年度◆今後の予定

7月20日(火)	8月17日(火)	9月14日(火)
10月19日(火)	11月16日(火)	12月21日(火)
1月18日(火)	2月15日(火)	3月15日(火)

*9月は看護師が「健康」の相談をうけ、11月は栄養士が「食」の相談をうける予定です。

ようこうほいくえんの 一時保育

- ◆こんなときご利用ください
●保護者の就労・求職・通院・職業訓練・通学・看護・介護など。また保護者の傷病・被災・事故・出産・冠婚葬祭などの緊急時。
●保護者の子育てで不安・リフレクシユなど。
●育児相談、健康診断等で、お子さんが保育園での保育が必要と認められたとき。
- ◆利用日・利用時間など
●月曜日～金曜日の9時～17時(土・日・祝日・年末年始休)
●1歳児以上で、離乳の完了しているお子さんから利用できます。
●板橋区発行「すくすくカード」の利用も可能です。
●一日1時間～8時間。ご希望の時間帯で利用できます。
◆お申し込み・お問合せ
●直接、陽光保育園へ。
☎3956-1068、受付時間10時～17時
●緊急時以外は、なるべく利用される10日前までに申し込んでください。
●事前に面接をしていただき、利用日・利用時間を予約していただきます(親子でおいでください)。
●利用料その他、詳しくは陽光保育園までお問い合わせください。

ちからたろう

幼児へ

文：今江祥智
絵：田島征三
出版社：ポプラ社
(1967年初版)
36頁/26.5×21cm

のせてのせて

乳児へ

文：松谷みよ子
絵：東光寺啓
出版社：童心社
(1969年初版)
20頁/21×18.6cm

BOOKコーナー
絵本紹介②
宗形博美

コロナ禍のなかの保育

拡大版3

●陽光保育園●

「今日は散歩に行こう！」

緊急事態宣言が明けて、初めて散歩に行けることになった朝、子どもたち以上にはりきっていた自分がいたように思います。昨年度担当した1歳児クラスのことです。

お散歩やクラス間交流など、保育園として当たり前に実践してきたたくさんの方が、感染症予防のために難しくなりました。しかし、どんな状況でも子どもの発達とそれに必要なものは変わりません。区内の感染者数を毎日確認し、混み合わない時間帯を見極めて散歩に出たり、園庭代わりの砂場を曜日ごとに使用できるクラスを決めるなど、「どうすればできるか」と悩むならざるを得ない前向きな姿勢をくすくすことなく皆で助け合っていてきました。

不便なこともたくさんあった、というのが正直なところですが、この「コロナ禍」のなかの保育を通じて得られたものも確かにありました。

身体を使った遊びを室内で充実させるため、アスレチックのような斜面や段差を室内にくつりま

重さによって担任と一緒

に何とか進んでいた子

が、何度もやっていると意欲的になり、時間をかけてじっくり遊び込みました。当時、公園では他の保育園

が来ると、接触を避けて帰ることにしていたので、それぞれのペースやスペースを確保しながら楽しめたことは大切な経験だったといえます。

また、昨年の緊急事態宣言下では園庭の自粛という極めて特異な保育環境になりました。クラスの皆がそろそろ日が待ち遠しかったことを今でも憶えています。

初めての登園が夏に近かった新入園の子の持ち物にはすべて、縫いつけられた名前前の横にその子のマークが描かれていました。きつと登園を楽しみにしながら準備してくれていたのだと思えます。私は胸が一杯になり、こちらも一杯一杯な気分が分かって、大変な思いをしました。

朝、クラスに入り「おはよう」のあと、天気や体調に問題なければきつとこう言います。

「今日は散歩に行こう！」

（陽光保育園保育士 神戸圭吾）

「今日は何もたくさんあった、というのが正直なところですが、この「コロナ禍」のなかの保育を通じて得られたものも確かにありました。

身体を使った遊びを室内で充実させるため、アスレチックのような斜面や段差を室内にくつりま

重さによって担任と一緒

に何とか進んでいた子

が、何度もやっていると意欲的になり、時間をかけてじっくり遊び込みました。当時、公園では他の保育園

が来ると、接触を避けて帰ることにしていたので、それぞれのペースやスペースを確保しながら楽しめたことは大切な経験だったといえます。

また、昨年の緊急事態宣言下では園庭の自粛という極めて特異な保育環境になりました。クラスの皆がそろそろ日が待ち遠しかったことを今でも憶えています。

初めての登園が夏に近かった新入園の子の持ち物にはすべて、縫いつけられた名前前の横にその子のマークが描かれていました。きつと登園を楽しみにしながら準備してくれていたのだと思えます。私は胸が一杯になり、こちらも一杯一杯な気分が分かって、大変な思いをしました。

朝、クラスに入り「おはよう」のあと、天気や体調に問題なければきつとこう言います。

「今日は散歩に行こう！」

（陽光保育園保育士 神戸圭吾）

「今日は何もたくさんあった、というのが正直なところですが、この「コロナ禍」のなかの保育を通じて得られたものも確かにありました。

身体を使った遊びを室内で充実させるため、アスレチックのような斜面や段差を室内にくつりま

重さによって担任と一緒

に何とか進んでいた子

が、何度もやっていると意欲的になり、時間をかけてじっくり遊び込みました。当時、公園では他の保育園

が来ると、接触を避けて帰ることにしていたので、それぞれのペースやスペースを確保しながら楽しめたことは大切な経験だったといえます。

また、昨年の緊急事態宣言下では園庭の自粛という極めて特異な保育環境になりました。クラスの皆がそろそろ日が待ち遠しかったことを今でも憶えています。

●北町保育園●

どのクラスも楽しく過ごしています

〈乳児クラス〉

入園して新しい環境にも日に日に慣れてきた0歳児クラスの子どもたちは、大人が歌をつたうリズムをとって身体を揺らしたり、かわいい笑顔をとくさん見せてくれるようになりました。天気の良い日は、テラスや園庭のゴザの上でゆったりのんびり過ごしています。

1歳児クラスは、保育園裏にあるグリーンベルト（車通りのない小道）での散歩が楽しくなっています。虫を見つけては「アリ、いた！」「ダンゴムシ、怖いね」「虫、いや！」と言いつつながらも触ってみたい気持ちでいっぱいです。

2歳児クラスは、中庭に敷いたマットの上で遊ぶのが楽しくなっています。部屋とは違う開放的な気分が、友だちと一緒に追いかけて遊ぶのが楽しくなっています。

3歳児クラスは、助走という大型遊具と、メロンを切ったような形の遊具にみんなすっかりはまってしまい、ホールで遊ぶのが楽しくて仕方ないようです。友だちと順番を確認しながら、自分

「今日は散歩に行こう！」

（北町保育園保育士 下堂前真美）

「今日は何もたくさんあった、というのが正直なところですが、この「コロナ禍」のなかの保育を通じて得られたものも確かにありました。

身体を使った遊びを室内で充実させるため、アスレチックのような斜面や段差を室内にくつりま

重さによって担任と一緒

に何とか進んでいた子

が、何度もやっていると意欲的になり、時間をかけてじっくり遊び込みました。当時、公園では他の保育園

が来ると、接触を避けて帰ることにしていたので、それぞれのペースやスペースを確保しながら楽しめたことは大切な経験だったといえます。

また、昨年の緊急事態宣言下では園庭の自粛という極めて特異な保育環境になりました。クラスの皆がそろそろ日が待ち遠しかったことを今でも憶えています。

初めての登園が夏に近かった新入園の子の持ち物にはすべて、縫いつけられた名前前の横にその子のマークが描かれていました。きつと登園を楽しみにしながら準備してくれていたのだと思えます。私は胸が一杯になり、こちらも一杯一杯な気分が分かって、大変な思いをしました。



虫や小さな花を見つけたり、石ころを拾ったり、「いいもの探し」に夢中の1歳児



部屋を大きく使ってリズムを楽しむ4歳児クラスの子どもたち

絵本は大人が読み聞かせをしていくこと、各クラスで曜日ごとに絵本を何冊か決めて本棚に置き、子どもたちが自由に手



自然豊かな近所の公園へお散歩。いろいろなものに興味津々の5歳児の子どもたち

たちで安全に遊べるようになってきました。4歳児クラスは、友だちとの遊びがいっそう盛り上がりつつ、ドクケイでは自分のなりたいチーム（警察や泥棒）になり、人数が偏ってもトラブルになることも。そんなときは、誰かがチームを移動してくれることが増えました。室内では絵合わせカードも友だちと一緒に楽しんでいます。

5歳児クラスは公園で虫を見つけると、友だち同士で「おい！捕まえるぞ！」「よし！」と声をかけあい、協力して虫捕りしたり、缶けりや新しい集団遊びを楽しんでいます。最近始めた水彩画では、絵の具の色を自分で混ぜたり調節しながら自分の好きなものを思い思いに描いています。

室内でも屋外でも子ども一人ひとりが好きな遊び、好きなことを見つけて楽しく過ごせるように心がけて保育を進めています。

（文責：北町保育園園長 下堂前真美）

「今日は散歩に行こう！」

（北町保育園保育士 松本真澄）

「子どもの権利条約」を子どもたちのものに

宮澤光子

新シリーズ
戦争と私
～そして未来へ～

戦後日本は、憲法9条で戦争放棄を掲げ、76年間「平和」が維持されてきましたが、今世界を見渡すと40数か国で内戦・内乱が起こっているといえます。また、日本は本当に平和なのだろうかと考えてしまう現実もあります。

子どもの貧困、増え続ける虐待、出生率の低下、自己肯定感の育ちの危うさ等々、不安なことがいっぱいあります。日本は国際条約である「子どもの権利条約」を1994年5月に批准しました。今年で27年目です。しかし、この国は本当に未来を生きる子どもたちに責任をもとうとしているのでしょうか？

今、私は、0・1・2歳児保育を行う小さな保育園で保育士として働いています。毎日「子どもを真ん中に」という保育目標を掲げ、子どもたちの命と権利を守るために、若い保育士たちと知恵を出し合いながら奮闘しています。

ヒトから人間へと育つ、人間形成の基礎をつくるという保育。この部分は植物で表すと根の部分です。地面にしっかりと根を張った植物は、その根に支えられ、空に向かって大きく伸びていきます。そして、この時期に一番大切なことは自己主張や自我の芽生えを育むことです。いかにして、子どもが子どもらしく、子ども自ら主体的に生きられるよう保障できるか、悩みながら保育を進めています。そしてそれが、明るい未来へ続く道だと私は信じています。

国は米軍基地への思いやり予算や軍事費の拡張をやめ、子どもの権利条約の立場に立って子どもに対する予算を増やすよう見直してほしいと思います。私たち大人は、子どもたちに54条からなる子どもの権利条約の内容を知らせる義務があります。それを知らせ、考え、行動していくことが戦争へと進もうとしている力に、「ストップ」をかけることへとつながるのではないのでしょうか。

（中野区在住／保育士）



子どもだて奮闘記

我が家のおうち時間

我が家は「おさるのジョージ」「おしりたんてい」が大好きな長男（6歳）と、凶鑑を片手に働く車をこよなく愛する次男（4歳）の4人家族です。

毎週のお休みは、電車まで遠出してアスレチック広場や公園に足しげく通っていたあの日から、最近はずっとおうちで過ごす日々が続いています。

そんななか、ちょっと立ち寄った100円均一のお店。おもちゃコーナーにはわくわくするものがたくさん並んでいます。

砂と水でこねてピカピカになる泥団子や、3色の粉と水を型に入れて作るスーパードール、卵を水に入れて1日待つと卵が割れて、中から恐竜のおもちゃが出てくるびっくり卵等……、息子たちの心をわしづかみにして離さない!! それがあったの100円で楽しめるのは!! 親の私までもときめいておうちに帰ってさっそく実験開始!!

水でこねたり固めたり沈めたり。固まるまではしばしの待ち時間。待つのが苦手な息子たち。そんなときはつい「こりこりしちゃうこの歌で……」

「えっへん、ほくほくはきゅーはかせ、きゅーってするとわかるんだ」と「おかあさんといっしょ」で流れる「きゅーはかせ」の歌をみんなで歌ってご機嫌タイムに変えています。

また、最近我が家に仲間入りした壁に貼れるシートタイプのホワイトボードはみんなお気に入り♡ 息子たちは磁石ブロックで立体模型を作ったり、絵を描いたり、ひらがな・カタカナの練習をするようになり、先日次男が「これパパだよ」と大きな丸に目と口をチョン。長男が「眉毛がないよ」といろいろ書き足してパパの似顔絵が完成!!

パパはニヤニヤデレデレ♡ 私も、ままからおねがい、と題して「〇じ〇ふんまでにごはんをたべおわる」等、簡易書きでお知らせしたり、時には「おてつだいまってまーす♡」とかわいくアピールすれば、兄弟そろって率先して手伝ってくれるようになりました。シンプルにわかりやすく伝えるコミュニケーションとして我が家では大事なツールとなっています。このように、今後も気長に楽しく過ごしていけたらいいなと思います。

（北町保育園3歳児・誠之介／5歳児・晃志郎の母 橋本香織）